



社会医療法人道北勤労者医療協会

道北勤医協一条通病院

病院データ



住所	〒078-8341 旭川市東光1条1丁目1番17号
URL	http://www.dohoku-kinikyo.or.jp/publics/index/20/
連絡先(窓口)	道北勤医協一条通病院 医師部 田代 民央 0166-34-2111 (代表)
病床数	151床
専門研修指導医数	1人
臨床研修指導医数	3人
外来患者数	119.8人/日※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	118.9人/日※令和4年度(2022年度)実績
標榜科	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科 小児科 アレルギー科 緩和ケア外科 麻酔科 内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科
給与(月額)	55万円(概算)、賞与(年3回)、手当(有)
処遇	身分(常勤職員)、保険(社保、厚生、雇用、労災、医療賠償)、宿舎(無)
サブスペシャルティ	無

道北勤医協総合診療専門研修プログラム

旭川市でpostacute・subacute・回復期リハビリ・在宅支援・緩和ケア・高齢者救急・強化型在宅支援病院を担う、道北勤医協一条通病院を中心としたプログラムです。旭川市を中心に稚内市、名寄市、礼文島といった土地で研修が出来ます。

(連携施設)

【病院】名寄市立総合病院／市立稚内病院 【診療所】道北勤医協宗谷医院／礼文町国民健康保険船泊診療所

副院長から

道北勤医協は1975年に創設され、現在49年目の医療法人です。

設立当初より、「すべての人々に無差別・平等の医療介護を！」掲げて、医療活動を実践して参りました。現在、旭川市で唯一の「無料低額診療事業」認可病院として活動しています。

一般病棟での総合診療や高齢者医療の実践、外来での慢性疾患管理研修、救急外来での高齢者救急研修など様々な場面で総合診療の研修が可能です。皆さんのお越しをお待ちしております。



副院長・プログラム責任者
田中 琢





ローテーション例

年目	施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		領域	内科							総診Ⅱ				
2年目	施設名	道北勤医協宗谷病院												
	領域	総診Ⅰ												
3年目	施設名	市立稚内病院									名寄市立総合病院			
	領域	内科						小児科			救急			

施設所在地の概要

旭川市の概要

古くからのアイヌの人々の営みと開拓の歴史によって、今日の旭川の基礎が築かれました。

豊かな自然に恵まれ、便利な都市機能が集積する北北海道の拠点都市・旭川市。北海道第2の都市として、ほぼ北海道の真ん中に位置します。

産業では、我が国の食糧供給に重要な役割を担う稲作などの農業や、食料品、紙パルプなどの製造業、旭川家具をはじめとした木工、機械金属などのものづくり産業が集積しているほか、北北海道の交通・物流の拠点として、卸・小売業、サービス業などが発展、国内有数の米どころであり、また、旭川ラーメン店は市内で150軒以上がしのぎを削っています。大雪山連峰の伏流水の恵みと厳しい気候が高品質な農産物を育み、その素材を生かした加工食品が数多く生産されています。

近年は、航空路線の充実により、外国人観光客が増加しており、全国的に知られる旭山動物園や雪質が 良いスキー場などに、国内外から年間500万人を超える観光客が訪れています。（旭川市HP「旭川市の概要」より）



位置・面積

旭川市は北海道のほぼ中央に位置します。隣接する自治体は、芦別市、深川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、上川町、東川町、美瑛町、和寒町、幌加内町の2市9町となっています。「旭川市の概要」より）

交通アクセス

旭川空港から旭川駅はタクシーで約30分、定期バスで約40分かかります。（旭川市HP「旭川市の概要」より）



稚内市の概要

日本最北端に位置する稚内市は、宗谷海峡をはさんで東はオホーツク海、西は日本海に面し、宗谷岬からわずか43kmの地にサハリン（旧樺太）の島影を望む国境の街。「水産」・「酪農」・「観光」を基幹産業とする宗谷地方の行政、経済の中心地です。

稚内と交流の盛んなお隣の国、ロシア連邦サハリン州をはじめとする北方圏諸国への玄関口としても知られています。（稚内市HP「稚内市の概要」より）